

# 令和6年度福井県総合防災訓練において移動通信機器の貸出などの訓練を実施

総務省北陸総合通信局（局長：菱田 光洋）は、令和6年10月12日（土）、令和6年度福井県総合防災訓練（主催：福井県、小浜市）に参加し、避難所運営の会場となった福井県立大学小浜キャンパスで、災害対策用移動通信機器の貸出などの訓練を実施しました。

今回の訓練では、津波を含む地震により、小浜市全域で既存の固定、携帯電話が途絶したことから、市役所庁舎と避難所の連絡が途絶えたため、代替の通信手段が必要となったとの想定のもと、小浜市の要請を受けて、北陸総合通信局が災害対策用移動通信機器を無償で貸出す訓練を実施しました。

また、災害が発生した場合に、その被害の軽減や災害関連情報の伝達を目的として、被災地の地方公共団体等が臨時に開設するFMラジオ向けの放送局（臨時災害放送局）の有用性などをPRしました。

北陸総合通信局は、県対策本部や市町村に連絡要員（リエゾン）を派遣し、被災地における通信・放送サービスの状況を情報提供するとともに、被災地の要望を把握して自治体や事業者に対し機材（臨時災害放送局設備、移動電源車、移動通信機器等）を無償貸与することとしています。

北陸総合通信局は、こうした取組を通じ、引き続き地域に貢献します。



菱田局長から杉本福井県知事及び杉本小浜市長への説明の様様



機器類を展示・実演した当局ブース